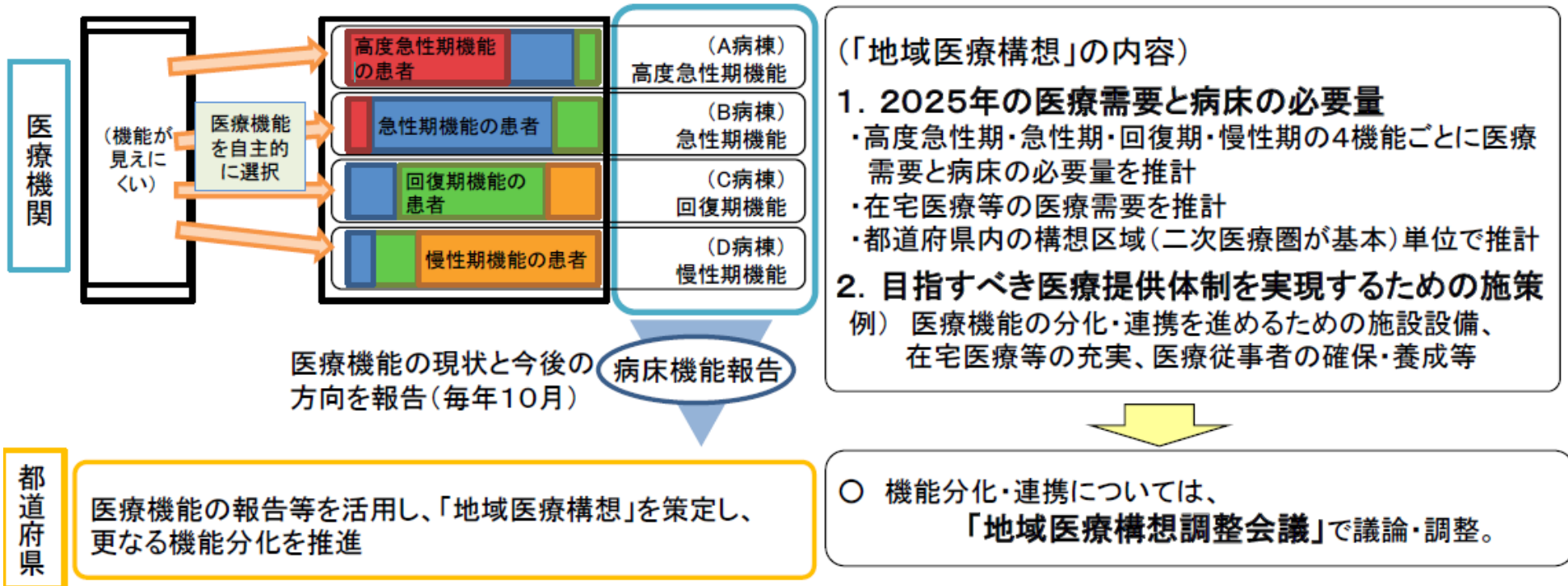


地域保健医療連携・地域医療構想調整会議について

千葉県健康福祉部医療整備課
地域医療構想推進室

地域医療構想について

- 今後の人口減少・高齢化に伴う医療ニーズの質・量の変化や労働力人口の減少を見据え、質の高い医療を効率的に提供できる体制を構築するためには、医療機関の機能分化・連携を進めていく必要。
- こうした観点から、各地域における2025年の医療需要と病床の必要量について、医療機能(高度急性期・急性期・回復期・慢性期)ごとに推計し、「**地域医療構想**」として策定。
その上で、各医療機関の足下の状況と今後の方向性を「**病床機能報告**」により「見える化」しつつ、各構想区域に設置された「**地域医療構想調整会議**」において、病床の機能分化・連携に向けた協議を実施。



地域医療構想調整会議について

医療法の規定

第30条の14 都道府県は、構想区域その他の当該都道府県の知事が適当と認める区域ごとに、診療に関する学識経験者の団体その他の医療関係者、医療保険者その他の関係者との協議の場を設け、関係者との連携を図りつつ、医療計画において定める将来の病床数の必要量を達成するための方策その他の地域医療構想の達成を推進するために必要な事項について協議を行うものとする。

2 関係者は、前項の規定に基づき都道府県が行う協議に参加するよう都道府県から求めがあつた場合には、これに協力するよう努めるとともに、当該協議の場において関係者間の協議が整った事項については、その実施に協力するよう努めなければならない。

参加者の範囲

「地域医療構想策定ガイドライン」(平成27年3月31日付け医政発0331第53号厚生労働省医政局長通知)から抜粋

ア 参加者の範囲・選定

地域医療構想調整会議の参加者については、医療法上、「診療に関する学識経験者の団体その他の医療関係者、医療保険者その他の関係者」と規定されているが、地域医療構想は幅広い関係者の理解を得て達成を推進する必要があるため、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、病院団体、医療保険者、市町村など幅広いものとすることが望ましい。

都道府県単位の調整会議

「地域医療構想調整会議の活性化に向けた方策について」

(平成30年6月22日付け医政発0622第2号厚生労働省医政局地域医療計画課長通知)より抜粋

都道府県は、各構想区域の地域医療構想調整会議における議論が円滑に進むように支援する観点から、都道府県単位の地域医療構想調整会議を設置し、次の事項について協議すること



本県では医療審議会地域保健医療部会が該当

調整会議の開催状況について

○ 前年度の地域保健医療部会（令和5年1月31日）以降、以下のとおり調整会議を開催した。

令和4年度（3月）

	議題	説明	千葉 3/27	東葛南部 3/10	東葛北部 3/7	印旛 3/8	香取海匝 3/9	山武長生 夷隅 3/22	安房 3/15	君津 3/13	市原 3/16
議事	2025年に向けた医療機関毎の具体的な対応方針について（非稼働病棟含む）	健康福祉政策課 地域医療構想推進室	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	病床機能再編支援事業について	医療整備課 医療指導班						○			
報告事項	病床配分について	医療整備課 医療指導班	○	○	○						
	医師の働き方改革に向けた対応について	医療整備課 医師確保・地域医療推進室	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	地域医療構想調整会議活性化事業について	健康福祉政策課 地域医療構想推進室	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国際医療福祉大学成田病院について	国際医療福祉大学 成田病院				○					
	今後の主な協議事項について	健康福祉政策課 地域医療構想推進室	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和5年度（7月）※1 千葉医療圏は、次期保健医療計画について千葉市の審議会である地域保健医療協議会で協議

	議題	説明	千葉 7/24	東葛南部 7/28	東葛北部 7/19	印旛 7/12	香取海匝 7/6	山武長生 夷隅 7/31	安房 7/12	君津 7/26	市原 7/18
議事	次期保健医療計画について（※1）	健康福祉政策課 政策室	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2025年に向けた医療機関毎の具体的な対応方針について	医療整備課 地域医療構想推進室	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	公立病院経営強化プランについて	医療整備課 地域医療構想推進室	○				○				
	外来医療の医療提供体制の確保について	医療整備課 地域医療構想推進室	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	病床の整備計画の公募について	医療整備課 医療指導班		○	○						
報告事項	地域医療介護総合確保基金による各種事業の実施状況について	健康福祉政策課 政策室	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	脳卒中連携ネットワークの進捗状況について	海匝保健所					○				
	PHRを活用した健康増進地域を目指して	君津市								○	

令和5年度に実施した調整会議の主な議題①

1 次期保健医療計画について

- 医療審議会総会で承認された改定方針、スケジュール検討体制等について説明。
- 改定方針を踏まえ、保健医療計画改定に向けた御意見をいただいた。

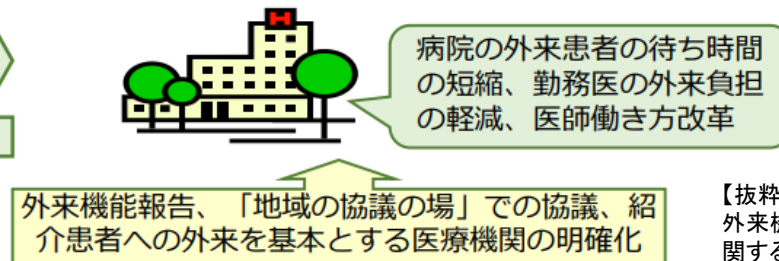
2 外来医療の医療提供体制の確保について

- 外来機能報告結果の概要を説明。
- 各医療圏における紹介受診重点医療機関の取りまとめについて協議を実施し、39施設を紹介受診重点医療機関とすることで協議が整った。
- 医療機器の効率的な活用について、共同利用計画の作成・報告や医療機器稼働状況報告書の作成・提出を依頼。

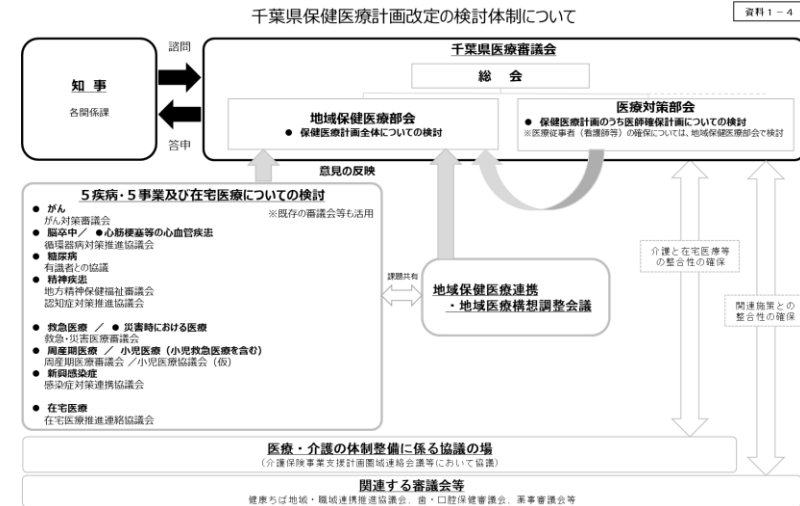
かかりつけ医機能を担う医療機関



紹介受診重点医療機関



【抜粋】令和4年3月17日
外来機能報告等に関するWG参考資料



3 公立病院経営強化プランについて(千葉・香取海匝)

- 公立病院は、令和5年度末までに「公立病院経営強化プラン」を具体的対応方針として策定した上で、地域医療構想調整会議において協議することが、国から求められている。
- プランの提出のあった3つの公立病院から、当該病院が果たすべき役割・機能等について御説明をいただき、協議を実施。いずれも適当なものとされた。

4 病床の整備計画の公募について(東葛南部・東葛北部)

- 令和4年度に病床整備計画の公募を行ったところ、東葛南部・東葛北部医療圏においては、更なる病床の整備が必要なことから、今年度、再度公募を行う予定となったため、その配分方針をお知らせするとともに、御意見を伺った。

県内各圏域の公立病院経営強化プラン策定対象の公立病院



千葉

- ・千葉県精神科医療センター
- ・千葉県がんセンター
- ・千葉県救急医療センター
- ・千葉県こども病院
- ・千葉市立青葉病院
- ・千葉市立海浜病院

東葛南部

- ・船橋市立医療センター

東葛北部

- ・松戸市立総合医療センター
- ・松戸市立福祉医療センター東松戸病院
- ・柏市立柏病院

香取海匝

- ・千葉県立佐原病院
- ・銚子市立病院
- ・国保匝埜市民病院
- ・香取おみがわ医療センター
- ・国保多古中央病院
- ・東庄町国民健康保険東庄病院
- ・総合病院国保旭中央病院

山武長生夷陽

- ・大網白里市立国保大網病院
- ・東陽病院
- ・さんむ医療センター
- ・東千葉メディカルセンター
- ・いすみ医療センター
- ・公立長生病院

安房

- ・鴨川市立国保病院
- ・南房総市立富山国保病院
- ・鋸南町国民健康保険鋸南病院

君津

- ・国保直営総合病院君津中央病院
- ・国保直営君津中央病院大佐和分院

市原

- ・千葉県循環器病センター

・下線の公立病院について「公立病院経営強化プランの概要」の提出があったため、具体的対応方針として、該当圏域において協議を実施

※各圏域における部類は、総務省の「決算設計における地方公共団体コード、施設コード」類による。
※経営強化プランの策定対象である「公立病院」とは、「地方公営企業法が適用される病院及び公営企業型地方独立行政法人が運営する病院」を指す。

1 配分する病床数

◇ 一般病床・療養病床（二次保健医療圏別）

項目	令和4年度 配分可能病床数 A	令和4年度 配分病床数 B	不足病床数 (B - A)
医療圏			
千葉	204	204	0
東葛南部	1,259	800	▲ 459
東葛北部	1,071	847	▲ 224
計	2,534	1,851	▲ 683

※ 上記不足病床数については、令和4年度の病床配分時点での病床数であり、実際の病床配分においては、基準病床数と既存病床数を比較した上で算定を行うため、今後、変更する見込みです。

■ 地域医療構想

- 全体の需要と供給をどう考え、各病院がどう担うのかについて議論すべき。【千葉】
- 病床配分に当たっては、地区医師会の意見をしっかりきいていただきたい。【東葛南部】
- 高齢者の救急搬送が増加しており、救急がパンクするのではと懸念。三次救急からの下り搬送先が問題であり、地域の連携をより一層深めて、機能的に患者の流れを作る必要がある。【香取海匝】
- 周辺地域との連携も考える必要があるため、自圏域に影響がある情報は、調整会議の中で情報提供いただきたい。【山武長生夷隅】
- 急性期の中で回復期機能を持っている医療機関もあり、2025年に向けて患者層等も変わっておらず、激しく困ってはいない。平均在院日数も短くなっているため、本当にこれだけ回復期がいるのか検討いただきたい。【市原】

■ 救急医療

- 医師の働き方改革が進む影響か、各病院のGIBネットワークへの参加日数が減り、月に3日ぐらい取れない状況。新規の病院、既存で消化管、循環器、脳卒中等をやっている病院に協力いただきたい。【東葛北部】
- 救急医療体制が非常に脆弱である。脳疾患や心筋梗塞などの疾病になると圏域には1時間で行ける場所が見当たらず、どうしても外に出ざるを得ない。【山武長生夷隅】
- 医師の働き方改革で大学医師の派遣が滞り二次輪番を担当する病院がない日がある。三次救急病院が二次から三次まで引き受けることになり、救急医療体制の整備、医師働き方改革が進まない。【君津】

■ 医療従事者確保

- 夷隅医師会の准看護師学校について、生徒数の減少、先生確保の問題、実習病院等の問題があり、2年後に閉校する予定。この地域の看護師確保が中長期的に難しくなっていくため、この地域の看護師の確保について県に力を入れていただきたい。【山武長生夷隅】
- 准看護学校の応募者が非常に少なくなっており、苦しい状況。このままでは学校の閉校等も考えられるため、学校への援助等を考えてもらいたい。【君津】
- 医療人材をいかにこの地域で確保し、育てていくのかが非常に大きな課題。安房地域の連携のとれた医療を若い世代に知ってもらい、この地域に戻ってくるという循環をどう作っていくのか考える必要がある。【安房】

■ 在宅医療等

- 安房地域は高齢化が進んでおり、病院や診療所等の医療機関へ通院しづらい交通弱者や、家庭環境・社会環境、経済的な状況で医療へのアクセスが難しい方も実際にいる。そうした方への支援や受診しやすい体制、在宅医療の充実が必要。また、保健と医療と介護の連携も非常に重要である。【安房】

1 第2回(10月下旬～11月)

(1)議題(予定)

- ・ 次期保健医療計画について ※1 千葉医療圏は、次期保健医療計画について千葉市の審議会である地域保健医療協議会で協議
- ・ 2025年に向けた医療機関毎の具体的対応方針について【該当圏域のみ】
- ・ 公立病院経営強化プランについて【該当圏域のみ】
- ・ 病床機能再編支援事業について【東葛北部】
- ・ 病床の整備計画の公募について【東葛南部・東葛北部】

(2)報告事項(予定)

- ・ 令和4年度病床機能報告の結果について
- ・ 山武地域部会の開催結果について
- ・ 次回調整会議の議案等について

2 第3回(3月)

(1)議題(予定)

- ・ 2025年に向けた医療機関毎の具体的対応方針について【該当圏域のみ】
- ・ 非稼働病棟について
- ・ 公立病院経営強化プランについて【該当圏域のみ】
- ・ 紹介受診重点医療機関の選定について(R5年度外来機能報告)

(2)報告事項(予定)

- ・ 病床配分の結果について【東葛南部・東葛北部】
- ・ 地域医療構想調整会議活性化事業について
- ・ 今後の主な協議事項について

2025年以降における地域医療構想について

令和4年11月28日
厚労省「第93回社会保障審議会医療部会」資料抜粋

- 地域医療構想については、これまでもPDCAサイクルや都道府県の責務の明確化による取組の推進を行ってきており、現在の2025年までの取組を着実に進めるために、PDCAも含め責務の明確化による取組の強化を図っていく。
- さらに、2025年以降についても、今後、高齢者人口がピークを迎えて減少に転ずる2040年頃を視野に入れつつ、新型コロナ禍で顕在化した課題を含め、中長期的課題について整理し、新たな地域医療構想を策定する必要がある。そのため、現在の取組を進めつつ、新たな地域医療構想の策定に向けた課題整理・検討を行っていく。

(検討のスケジュールのイメージ)

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
新しい地域医療構想の検討・取組		国における検討・制度的対応		都道府県における策定作業	新たな構想に基づく取組
現行の地域医療構想の取組	構想に基づく取組				

全世代型社会保障構築会議 議論の中間整理(令和4年5月17日)

6. 医療・介護・福祉サービス

- 今後の更なる高齢化の進展とサービス提供人材の不足等を踏まえると、医療・介護提供体制の改革や社会保障制度基盤の強化の取組は必須である。まずは、「地域完結型」の医療・介護提供体制の構築に向け、地域医療構想の推進、地域医療連携推進法人の活用、地域包括ケアシステムの整備などを、都道府県のガバナンス強化など関連する医療保険制度等の改革と併せて、これまでの骨太の方針や改革工程表に沿って着実に進めていくべきである。

加えて、今回のコロナ禍により、かかりつけ医機能などの地域医療の機能が十分作動せず総合病院に大きな負荷がかかるなどの課題に直面した。かかりつけ医機能が発揮される制度整備を含め、機能分化と連携を一層重視した医療・介護提供体制等の国民目線での改革を進めるべきである。

2025年までの取組となっている地域医療構想については、第8次医療計画(2024年～)の策定とあわせて、病院のみならずかかりつけ医機能や在宅医療等を対象に取り込み、しっかり議論を進めた上で、さらに生産年齢人口の減少が加速していく2040年に向けたバージョンアップを行う必要がある。

地域医療構想調整会議活性化事業について①

- 地域医療構想調整会議における議論の支援や活性化を図るため、県医師会に委託し、「地域医療構想調整会議活性化事業」を実施。
- 地域医療構想等の基本的な考え方や千葉県の現状について認識を共通化するための「講演会」や各地域における議論の活性化に向け意見交換等を行う「研究会」を開催している。

○令和5年度の事業の状況

1 講演会(開催済)

(1)開催日時 令和5年7月15日(土)15時から

(2)講演

①「地域医療構想の推進について」

≪講師≫千葉県医療整備課地域医療構想推進室

②「千葉県の地域医療構想の合意に向けたデータ活用」

≪講師≫千葉県地域医療構想アドバイザー

千葉大学医学部附属病院患者支援部長・特任准教授 竹内公一先生

③「新潟の地域医療構想の現状と展望(働き方改革を踏まえて)」

≪講師≫新潟県福祉保健部長 松本晴樹先生

(3)参加者 約100名

県内の医療機関、地区医師会、調整会議の委員、行政機関、その他関係団体 等

※オンライン開催

※千葉県医師会ホームページでオンデマンド配信を実施

2 今後の予定

(1) 地域医療構想研究会の開催

- ・ 昨年度の地域医療構想活性化事業を踏まえ、調整会議で議論すべきテーマ等を検討するに当たり、圏域ごとに「地区診断」を行い、情報を整理することとしている。
 ➡地域医療構想アドバイザーに依頼し、データ分析やヒアリングを実施中。
- ・ 今後、研究会を開催し、「地区診断」について、県医師会、地区医師会、病院団体、有識者等による意見交換を実施予定。

(2) 調整会議への報告

- ・ 「地区診断」結果を、3月に開催予定の調整会議で説明する予定。

【参考】令和4年度 地域医療構想研究会

1 開催日時

- ・ 令和5年2月22日（水）午後7時から（非公開） 【病床充足地域】
- ・ 令和5年2月28日（火）午後7時から（非公開） 【病床不足地域】

2 内容

病床の不足が見込まれる地域（千葉・東葛南部・東葛北部）と、既に充足していると思込まれる地域（印旛・香取海匝・山武長生夷隅・安房・君津・市原）に分けて、調整会議の活性化に当たり、具体的な地域医療の課題等について意見交換を実施。 ※意見交換に際し、調整会議で具体的に検討したい課題等についてアンケートを実施。

3 構成員

【医師会】 千葉県医師会、地区医師会

【病院団体】 日本病院会千葉県支部、全国自治体病院協議会千葉県支部

【有識者】 地域医療構想アドバイザー（千葉大学医学部附属病院）、次世代医療構想センター